

釧路南ロータリークラブ会報

第44回 例会報告 2009.6.12 通算1304回

・点 鐘

北上会長

・会 長 換 撈

・ロ - タ リ - ソ ン グ

「我等の生業」



ソングリーダー 長井 一広会員



本日は、メーカーのお客様で青森ロータリークラブの佐藤健一さん、有難う御座います。ごゆっくりして行ってください。後ほど折角で御座いますのでご挨拶代わりに、少々お話を頂ければと、お願い致します。後2回の例会を持ちまして、会長お役御免と成る事に、一抹の未練と、後ろめたさを感じるこの頃であります。自分の様な物に、釧路南ロータリークラブの1年を託された会の心配は、まもなく解消されると思いますので安心下さい。次期会長工藤さん、幹事長倉さんには経験、実績を踏まえたお二人に、大いなる期待をし楽しみにしています。今期、後2回の例会、2週間よろしくお願い申し上げます。

・お客様と来訪ロータリアンの紹介

青森ロータリークラブ 佐藤健一君

・入 会 記 念 祝

木内 治彦会員 H 13. 6. 15 (8年目)



・幹 事 報 告

- * 厚岸RCより5月例会クラブ会報を拝受しております。
- * 釧路北ローターアクトクラブより6月例会のご案内を拝受しております。
- * 釧路市民活動センターだよりを拝受しております。
- * 国際ロータリー第2500地区ローターアクトよ

り活動計画書を拝受しております。

- * 6月26日(金曜日)今年度最終例会のキャンドルサービス夜間例会日程が変更になりました。
6月27日(土曜日)に変更です。
時間・会場はそのままです。

・委員会報告

親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金
木内 治彦会員 入会記念祝として

出席委員会

会員 26名 14名出席メイキャップ 1名 56%

・青森ロータリークラブ 佐藤健一君 スピーチ



・本日のプログラム

「次年度活動計画発表」

担当 次期四代奉仕委員会

・工藤ゆかり次期会長



次年度よりCLPの導入により、カテゴリー事に分類分けした組織になり何かと不都合やとまどい等ができるかもしれませんが、その都度調整を行い実行してまいりたいと思います。さらに、次年度ガバナー公式訪問は8月7日(金曜日)となっております。懇親会も8月7日(金曜日)夜全日空ホテルで5クラブ合同となっております。公式訪問前日では会場セッティング等皆様のご協力宜しくお願い致します。それでは、次期活動計画書ですが2009~2010年度の国際ロータリー会長ジョン・ケニーRI会長のテーマは「ロータリーの未来はあなたの手に」です。そして、国際ロータリー2500地区 山本信男ガバナーは、今年度の地区の目標を

1. 本業に一意専心、地域発展に貢献を
2. 例会を楽しく、出席率向上を
3. 会員増強・退会防止に、さらなる努力を
4. ロータリー財団・米山記念奨学会・ポリオ撲滅に協力をと地区の目標を提唱されました。

それを受け、私はRI会長並びに山本ガバナーのテーマ方針に基づき、過去から未来へとつなぐ鎖の輪を解ける事なく永続し、個々の輪を更に強固し、そして未来の鎖に永遠につなぎ続けたい願い、奉仕の精神をいつも忘れず前進し遂行したいと思いました。2009~2010年度の南ロータリークラ

ブスローガンを「継往開来」とし、次のように定めました。

(継往開来とは、先人(パスト会長等)の事業を受け継ぎ、未来を切り開き、過去のものを継続し、それを発展させながら将来を開拓して行くこと)

クラブ重点目標・活動目標を6項目掲げさせていただきました。

1. 継続事業の実施(植樹・愛の献血・さわらび学園寄贈等)
2. 友情と親睦を深める(親睦活動の強化)
3. 会員増強・退会防止の改革(目標会員数30名以上)
4. ロータリー財団、米山記念奨学会事業活動への理解と目標達成
5. 各種会合を積極的参加(地区大会等)
6. C L Pを導入しクラブ運営とクラブ活動の遂行及び見直し

以上、6項目掲げさせていただきました。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。それでは、本日のプログラム次年度活動計画書発表よろしくお願い致します。

● 長倉巨樹彦次期幹事



2度目に幹事となります。よろしくお願いいたします。1度目よりは、幹事の役割が何であるのかわかっているために少しは上手に幹事の仕事こなせるかと思っております。

工藤ゆかり会長の方針に従い、会員増強と親睦に重

点をおき運営を進めていきたいと思っております。

また、来年度はC L P導入の一年目という事もあり、組織変更があります。分かり易い組織へ変貌させ、その委員会の目的をはっきりさせ、全員で協力しあって進められるよう心がけていきます。各委員長にリーダーシップを取ってもらい、委員会活動を活発にしていきたい。

新入会員がクラブに早く溶け込むよう例会ごとの席順の指定、新入会員のオリエンテーション等、検討し実行していきたい。

何分、皆様のご協力がなければクラブ運営はうまくいきませんので、ご協力、ご指導いただきますようお願いいたします。

● 北上俊一クラブ奉仕委員長



ロータリークラブ活動の基盤である、クラブ充実の為にしっかりと実践して、いきたいと思っております。本クラブの最大の特徴は、会員相互の和みと信頼関係にあります。

幅広い人間関係と、それぞれの職業意識の高揚を掲げてのサロンの例会は癒し感を覚え、更に、頭のリフレッシュを、体感する例会でもあります。他のクラブに率先して、ヒューマンマナーの充実が大切と、実践していきます。

ロータリークラブは人の集団であり、そこに求めて入会してくるのは、自分を高め、磨いてくれる集団に託す思いが全てであり、二次的に職業、経済、ニュース等の情報が、スピード感があってダ

イレクトに話し合い、職業に活かせる所が、望ましいと思います。クラブ奉仕の目標は、抽象的ではありますが、そのための理想に向けて各委員会は各分野の責任全てに尽くすべく一緒に仕事を実践して行きます。その中での変化ある良い改革を担う、CLP導入はしっかりと前向きに活用し、当クラブに最適な形を、RI、地区の類似した規模で、理想的にあるクラブのプラン参考に南RCらしい前進、改正に向かって取り組んで参ります。

・福井克美クラブ管理委員長



小委員会

- ・ メディア委員会
- ・ 職業分類会員選考委員会
- ・ 会員増強委員会
- ・ ロータリー情報委員会
- ・ CLP委員会

【基本方針】 クラブ・リーダーシップ・プランの導入初年度であるが、当委員会の主目的である「クラブを効果的に運営管理するための活動」をより着実に実践してクラブの活性化と強化を図る。

クラブ運営委員会と強調し合って、機能的なクラブの管理が出来るように務める。当委員会を補佐する、副会長のご指導を仰ぎながら各委員会が機能しやすくするよう務める。所属する委員会の目的を明確にし、CLPの考え方に相応しい活動内容を実践してゆく。

【活動目標】

- ・ 新会員のオリエンテーションや現会員への教育機会を強化する。
- ・ 週報のIT化により、ウェブサイトやメールを強化。
- ・ 職業分類の整理で会員増強の強化。
- ・ CLP導入による問題やメリットを見極める。
- ・ 当委員会を担当する副会長との協議や他の委員会との連携。

・木内治彦奉仕プロジェクト委員長



今年度CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)の導入において、7つの委員会を運営、管理していくためには各委員長、委員の協力なしでは遂行することができません。また、奉仕プロジェクト委員会の目標として、各委員会ごとに重点目標を決め、率先して奉仕活動を遂行する責務があります。また今年度、会長方針にあるように、継続事業の実施、ロータリー財団、米山記念奨学会事業の目標を達成するために、理解と支援に努めてゆきたいと思います。

・次回のプログラム

6月19日(金)

「この一年を顧みて」

会場 釧路ロイヤルイン 11F

担当：会長・幹事

・点 鐘 北上会長

今週の会報担当：佐藤玄史会員